

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第41号 平成23年11月18日

光希2試合連続&ノーヒットノーラン・・・

今期一機能したクリーンナップ！！

	1	2	3	4	5	6	7	R
G	3	4	0	2	5			9
A	0	0	0	0				0

MVPをゲットした祐太朗



11/18日(日) 早朝というか深夜というか、久々のKUSA-1にエントリーした。1月に2連勝しているの、今日は決勝らしい・・・

相手は京都のチーム、名前からして有志の選抜チームと見受けた。過去本大会のビギナークラウドで優勝しているので、メインでも是非勝利したいという意気込みでプレイルームを迎えた。今日は先攻、初回の攻撃、哲也が2球目を放ち内野安打で出塁、その後2番の初球でのPBIにて芳せず二塁へ進塁、二番は倒れたが、今日三番に入った光希に期待が掛かる、昨日自身初の柵越えを放ち気を良くしているだけに、何か起きるか？と思った4球目、まさにそれは起きた。ふらふらと上がったライトへの飛球であったが、これを野手が捕球出来ず、非常に効率良く先制した。そして、昨日予期せぬ欠場となった祐太朗がきっちり4番の仕事こなす。2球目を強振した打球は左中間を真っ二つに割るスリーベース、これで、光希は生還し、二点目。更におかわり君が初球を叩くと、非常に良い角度で打球がレフトへ！スタンドインかと思ったが、やはり軟式故、あと少し届かずの2ベースで祐太朗を迎え入れ三塁目、二回には、二打者連続で四球を選択し出塁、この場面で、哲也が中前に運び4点目、そして、光希が二試合連続のホームラン(RH)でこの日も4点を追加し、今日のゲームをほぼ手中に収めた。三回は0点だったが、四回にまたもや爆発、一死後光希が右前安打で出塁、野手のもたつき感の間に一気に二塁を陥れる。そして恐らくチーム記録となる、1試合二本目の三塁打を打ち、光希が生還、更におかわり君も今日二本目の2ベースを放ち、祐太朗を迎え入れ、この日も2点を追加した。更には、最終回となった5回には、二打者が相手守備の失策により出塁、そしてこの場面に哲也が久々に猛打賞を決めた中前安打で適時打、更に光希も自身初の猛打賞を決めた中前安打哲也を迎え入れ、時間により、最終打者と指名された祐太朗が初球を叩き、センターオーバーのRHを決め、今日のゲームを圧勝した。また、当大会のMVPには、祐太朗が選出された。何と云っても今日の勝利は、今期一番のクリーンナップの活躍・機能であろう。

また、投手に目を向けても、先発の光希が2与四球を与えたが、三塁踏ませぬノーヒットノーラン達成、更に後ろを任せられた政司もきっちり5球で三人を片付け、今日のゲームを締めた。打つべき人が打ち、抑える人が抑える。また守備陣もミスが無ければ、こんなに良い展開に持って行けるだけに、このチームの今後に期待が掛かる、と感じた、ナイスゲームでした・・・

ただ、決勝と銘打っただけに、もう少し何とかならんのか？と何かを感じました。